

《改めるべきマインド・セット》

- **地域・農業・エネルギーの課題解決**のために：
 - ・食とエネルギーの自給、・耕作放棄地の回避、・地域経済の循環、
 - ・地域雇用への貢献、・レジリエンス（非常時の電源）
- **使ってもらって価値を発揮できる太陽光発電**：
「**〇〇型太陽光発電**」から「**太陽光発電活用型〇〇**」
営農型の主役は農業の担い手
- **受容性の問題**：よそ者の自覚を持つ、住民ニーズが起点、当たり前
のことを当たり前にする
- **将来世代のために**：現世代の責任 →「**推譲**」→持続可能な社会

《JPEAとしてのアクション》

■ 使ってもらって価値を発揮できる太陽光発電

➡「**〇〇型太陽光発電**」から「**太陽光発電活用型〇〇**」への転換の呼びかけ、発信。

■ ネットワーキングで点から面へ：地域地域の活動の輪を広げて全国に

➡ネットワーキングの場を提供

■ 「ソーラー活用型農業」普及の課題：一次転用許認可の制度改革

➡4月から活動が始める**営農型太陽光推進TF**での検討課題に

■ 雪を味方に：両面受光・垂直ソーラーの可能性に期待

➡4月から活動が始める**垂直設置推進TF**での検討課題に

■ CO2削減価値のマネタイズ：経済的価値の向上

➡PVの自立化・主力化に不可欠であり、国への働きかけ